

サービスの追加（学認申請システム上の利用可能なSPを選択する方法）

あなたが学認申請システム上のIdP運用担当者なら、「利用可能なSPを選択する」ページからゲートウェイトップ画面のサービス追加を行うことができます。現状この機能を用いる場合にはゲートウェイトップ画面への反映まで一晩お待ちいただく必要があります。

学認クラウドゲートウェイサービス (<https://cg.gakunin.jp>) からサービスの追加を行う場合には [サービスの追加](#) ページをご参照ください。

 関連する [GakuNinShibInstall](#) / [学認申請システム補足マニュアル](#) / [attribute-filterの自動生成機能を使う](#) ページもご参照の上、ご利用ください。

 2021/2/18より、学認申請システム上での設定よりも [サービスの追加](#) で設定したサービスが優先して表示されるようになりました。

1. 学認申請システムのIdP運用担当者の方が学認申請システム (<https://office.gakunin.nii.ac.jp/ProdFed/>) にログインし、承認済みIdPの詳細画面を表示してください。

ページ最下部に「利用可能なSPを選択する」リンクがありますのでクリックしてください。

2. 「利用可能SP設定」ページが表示されます。
まず、「特に指定しない（全てのSPで表示されます）」にチェックが入っていないことを確認してください。

 ページ先頭にある説明書きと注意書きは、別の機能についてのものですので、無視してください。

entityID	機関名称	SP名称	承認日
☒ http://adfs.yz.yamagata-u.ac.jp/adfs/services/trust	山形大学	山形大学 情報ネットワークセンター	2012-02-22
☒ http://reo.nii.ac.jp/shibboleth-sp	国立情報学研究所	NII電子リソースポータル(NII-REO)	2011-05-11
☒ http://shibboleth.ebscohost.com	国立情報学研究所 テス		2011-01-07

 [GakuNinShibInstall](#) / [学認申請システム補足マニュアル](#) / [attribute-filterの自動生成機能を使う](#) にあるattribute-filterの自動読み込み設定を行っている場合には、このページでチェックを入れたSPに属性が送信されるようになりますので、ご注意ください。

3. 最後にページ最下部の「登録」ボタンをクリックしてください。

☐	https://www.tetworks.com/shibboleth/sp	研究所		2007-10-08
☐	https://www.rsmjournals.com/shibboleth	HighWire Press		2012-03-01
☐	https://www21.mle.cmc.osaka-u.ac.jp/shibboleth-sp	大阪大学	言語学習支援システム Web4u	2012-06-22
☐	https://www.dev.tulips.tsukuba.ac.jp/shibboleth-sp	筑波大学	筑波大学附属図書館端末認証	2012-12-10

4. 現状では反映まで最大一晩お待ちいただく必要がございます。

[IdP管理者に戻る](#)
[Homeに戻る](#)